

目 次

巻頭図版

序

例言・凡例

第1章 序論

第1節 出土品調査研究の経緯と本書の目的	1
第2節 調査研究の方法	2
第3節 遺跡の概要	3
第4節 建築部材の出土状況	5

第2章 建築部材の解説

第1節 建築部材における各属性	12
第1項 分類・細目	12
第2項 継手・仕口	12
第3項 表面加工	12
第4項 樹種	13
第5項 木取り	14
第6項 年輪情報	14
第7項 転用	14
第8項 時期	14
第2節 建築部材の分類	16
第1項 柱材	16
第2項 水平構造材	25
第3項 壁材	30
第4項 床材	42
第5項 小屋組	50
第6項 屋根材	52
第7項 扉口	66
第8項 窓	70
第9項 接合部材	74
第10項 基礎	76
第11項 不明	78

第3章 資料編まとめ

第1節 データベースの利活用	83
第2節 青谷上寺地遺跡出土建築部材の特性の把握に向けて	83